平成30年度大阪府がん対策推進委員会

肝炎肝がん対策部会（概要）

１．日　時：平成3１年２月２８日（木）１８時～

２．場　所：大阪国際がんセンター　1階小会議室

３．議　事：

（１）大阪府肝炎専門医療機関及び肝炎協力医療機関の指定等について

（２）「大阪における肝炎専門医療機関及び肝炎協力医療機関について」の改正について

（３）肝炎専門医療機関の現況報告について

（４）肝炎フォローアップ事業について

　　①　肝炎等克服政策研究事業を利用した大阪府における肝炎フォローアップ事業について

　　②　肝炎ウイルス検診の精度管理について

（５）第３期大阪府がん対策推進計画におけるアクションプラン作成について

４．委員からの意見要旨と審議結果

（１）大阪府肝炎専門医療機関及び肝炎協力医療機関の指定等について【資料１】

【審議結果】

○新たに肝炎専門医療機関の申請があった２施設、同協力医療機関に申請があった７施設の指定を承認

○肝炎専門医療機関と肝炎協力医療機関の重複指定を受けている４施設について、肝炎協力医療機関の指定取消を承認

（２）「大阪における肝炎専門医療機関および肝炎協力医療機関について」の改正

【資料２、参考資料1】

【意見要旨】

○肝炎専門医療機関の指定要件に記載の「Ｃ型慢性肝炎」を「Ｃ型肝炎ウイルス感染者」に変更すべき。

○肝炎医療コーディネーターの配置部署や職種なども公表すべき。

【審議結果】

　　　　○大阪府肝炎医療コーディネーターについて、肝炎専門医療機関の指定要件に配置義務を、肝炎協力医療機関の指定要件に配置の努力義務を加えるとともに、抗ウイルス療法の対象を「Ｃ型肝炎ウイルス感染者」に改めることで承認。

（３）肝炎専門医療機関の現況報告について【資料３】

【意見概要】

○調査結果を各施設に返却し、さらなる医療の質の向上を促すべき。

（４）肝炎フォローアップ事業【資料４－①②、参考資料2，3】

①肝炎等克服政策研究事業を利用した大阪府における肝炎フォローアップ事業について

②肝炎ウイルス検診の制度管理について

【意見要旨】

○精密検査受検後等に、定期的な検査が必要とされた方が重症化しないよう、定期検査に係る費用の助成をぜひともお願いしたい。

○精密検査未受検者に対し助成制度を通知し、専門医療機関への受診を積極的に促していただきたい。

○市町村ウイルス検診の陽性者が初回精密検査受検につなげるよう、ぜひとも市町村との連携を密にお願いしたい。

○Ｃ型肝炎ウイルスが消えても発がん性は残るので、定期的に経過を見る必要がある。ウイルスの消失が治療の終了ではなく、そこから長く経過を見ていくのがフォローアップとなっていかないと本当の意味のがん撲滅にはなっていかないと思う。

（５）第３期大阪府がん対策推進計画におけるアクションプラン作成について

【資料５～８、参考資料４～６】

　　　【意見要旨】

○肝炎ウイルス検査を実施している医療機関一覧を府ホームページに掲載しているが、市町村の広報誌等にも掲載すべき。

○肝がん・重度肝硬変患者研究促進事業に係る医療費助成制度について、患者やその家族がわかりやすいような啓発、説明パンフ等を病院に備え付けるとともに、病院の説明担当の方にもＰＲをお願いしていただけたらありがたい。

　　　【審議結果】

○資料３のとおりアクションプランを策定することで承認